

# むらまち通信

第193号

2016年1月31日 発行



## 「スノーシューツアー in 定山溪」を実施しました。



### ○ 実施状況

- ・ 日 時：平成28年1月30日（土）10:30~12:00
- ・ 場 所：定山溪合同森林事務所 → 豊平川河川敷  
→ 定山溪合同森林事務所
- ・ 主 催：八剣山発見隊
- ・ 参加者：17人

平成28年最初の八剣山発見隊行事として「NPO法人森と湯の里定山溪」の代表である 一條 晋（いちじょう しん）さんの案内により、スノーシューを履いて定山溪温泉の上流を流れる豊平川の河川敷や林の中を散策します。

一條さんには自然や野鳥についてのガイドをしていただき、いつもは触れることのない魅力溢れる定山溪の自然の中で、真っ白な雪原や林の中をゆっくりと散策しながら、安らぎの時間を感じてみたいと思います。

また冬の定山溪周辺の林には、シジュウカラやアカゲラ、ウソなどの鳥のほか、ふだんは見かけない雪だるまのような鳥であるシマエナガなども生息しています。今回の行事の中で出会ってみたい鳥です。

ツアーの終了後は「心の里定山」に移動し、手作りの菓子やコーヒーなどを飲んで、足湯に浸かりながら皆さんと歓談することとしています。

朝から青空が広がって、白い雪がまぶしく感じられる一日でした。定山溪合同森林事務所からスノーシューを履いて、ゆっくりと雪原や林の中を進みました。林の中は静まり返り残念ながら鳥の姿は見られませんでした。豊平川は水が音を立てて流れており、川の流れとそれを覆う雪による景観に皆さん大いに感動しました。また記念撮影のあとに歩いた林の中は春にはカタクリの花が満開になるそうで、次回は花が咲く季節に再度散策したいという希望が寄せられました。

スノーシューウォーキングのあとに休憩した「心の里定山」は森の中を意識させるラウンジに椅子やテーブルが配置されお菓子や飲物それと天然温泉の足湯を楽しめる空間となっていました。ゆっくり流れる時間に心の疲れが癒されるように感じられたところです。



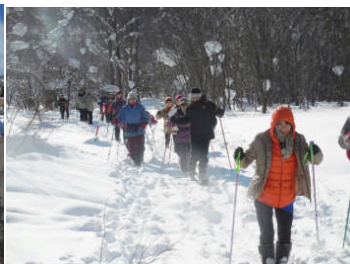
急な斜面は尻滑りで



「心の里定山」でひと休み



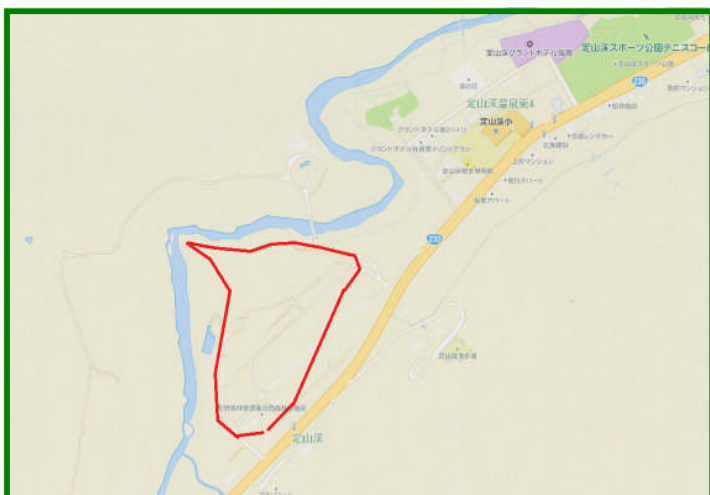
椿副隊長のあいさつ



雪原を進む皆さん



凍りついた小さな滝をバックに記念撮影



発行：塚本むらまち計画研究室  
主宰 塚本 保弘

061-1276  
北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10  
携帯電話：090-7515-7057  
E-mail：thuka@rose.ocn.ne.jp